

環境保全の取り組み ～九頭竜ダムでの外来魚共同駆除～

九頭竜川ダム統合管理事務所

環境保全の一環として、九頭竜ダムでの外来魚共同駆除を実施しました。

これは、奥越漁業協同組合をはじめ、福井県自然環境課・自然保護センター・水産課・内水面総合センター・電源開発・大野市と協働した、外来魚(コクチバス)一斉駆除活動で、総勢49名(うち職員11名)で行いました。

開催日時:平成27年6月4日(木)
～5日(金)

実施場所:福井県大野市長野
(九頭竜ダム)

- 駆除方法
- ① 刺し網
 - ② 竿釣り
 - ③ 産卵床の破壊



駆除方法の説明



小型ボートによる駆除状況



陸上からの駆除状況



毎日新聞に掲載されました

今回の活動では、刺し網を設置したり、竿で釣り上げたりして、初日で28匹、翌日は42匹、2日間で70匹の捕獲に成功しました。
また、今は産卵の時期でもあり、コクチバスが石を集めて作る産卵床の破壊も行いました。

【問い合わせ先】



国土交通省 近畿地方整備局
九頭竜川ダム統合管理事務所 管理課

〒912-0021 福井県大野市中野29-28
TEL (0779) 66-5300